

# 大協精工 INNOVATION LABORATORY

栃木県佐野市

設計・監理／葺建築事務所 デザイン監修／桜アーキ  
施工／桜アーキ

DAIKYO SEIKO INNOVATION LABORATORY

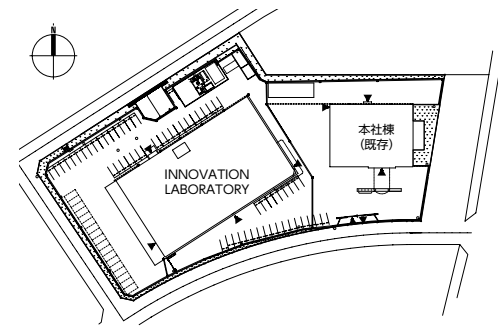
SAKURA Architecture COMPANY

iraka architect office





南側全景



上/左がINNOVATION LABORATORY、右が本社棟(既存)\* 左下/北西側外観 右下/南東側コーナー見上げ\*

配置図 縮尺1/2,000

### 設計主旨

大協精工INNOVATION LABORATORYは、1954年の創業以来、独創的な開発力と確固たる製造技術の向上に努め、より高い安全性と品質を追求する医薬医療用パッケージの専門メーカー・株式会社大協精工の新製品開発の新たな研究開発拠点として計画された。敷地の栃木県佐野市は、創業64年の歴史のなかで、1969年の佐野第一工場(越名工場)設立以来優れた製品開発を続け、会社を大きく飛躍させてきた会社にとって特別な場所でもある。2014年に社長に就任した須藤盛皓氏のリーダーシップのもとで、分散していた開発部門を本社敷地内1カ所に統合し、さらなる発展を目指し、本社敷地内に新製品開発研究を専門に行う新たな施設として整備された。

INNOVATION LABORATORYを計画するにあたり、「初心を忘れない」「革新的に事業を進める」「周辺地域との調和・共存」の3つのコンセプトを基に特徴のあるファサードデザインを行った。新天地であるこの場で革新

的なものを生み出すことや、新たな発想から新技術・新製品がスムーズに開発されるよう、この地域ではこれまでに見られないような先進的な建物にすべく、外壁のデザインを行っている。外壁に採用した「鏡」は映すものを変化させ、周囲と調和させていく特性がある。こうした鏡の特性に注目してステンレスパネル・ガラスなどの鏡面素材を外壁に採用し、鏡の意味を持たせることで3つのコンセプト「初心」「革新」「調和」を表現し、働く人たちが初心と革新を意識して従事でき、同時に周辺地域との協調や共存など調和への配慮も心がけた。

「初心(映す)」は、外壁を鏡面ステンレスパネルとカーテンウォールで構成し、周囲を映し出す役割を持たせた。外壁に映し出すことで常にそこに全てが映し出され、建物を利用する人々は自分自身の今を見ることができる。鏡はありのままの姿を映す。今の自分を再確認できる空間を生み出すことで、初心を忘れないようにとの想いを反映させた。「革新(移す)」は、今後のさらなる発展に想

いを込め、鏡面ステンレスパネルとカーテンウォールのラインに角度をつけ、右肩上がりのイメージを表現した。さらにファサードとなる南面と東面では、ガラス面とパネル面に段差をつけ、外壁ラインに凹凸をつけた。企業には革新や改革など常に変化が求められる。その大きな波を凹凸で表し、企業としての今後の成長に期待を込めた。さらに大きな波の凹凸は映すものを変化させる。会社の未来へ向けての変化、進化への挑戦を表した。

「調和(写す)」は、革新的なイメージを持たせた外壁面に周辺の自然等を写し出すことで、周辺環境との調和や共存といった景観にも意識を置いた。現代社会において進化や変化も大事であるが、その場に元々あるものと共存していくことも企業としての役割であり、地域に貢献する同社の新しい建物が、その場所に馴染むよう心がけた。そこで働く人たちや地域の人たちから長く愛され続ける建物であることを願っている。

(桜アーク)



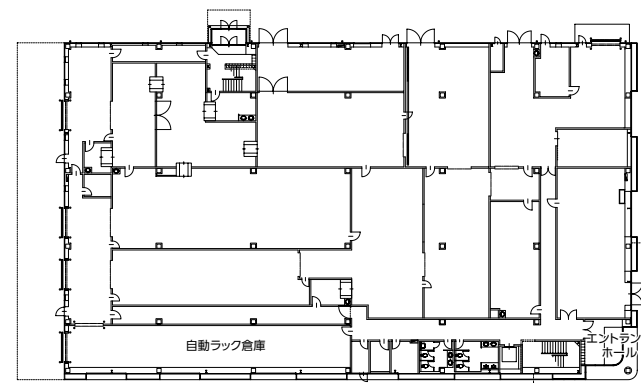
1階クリーンルーム1\*



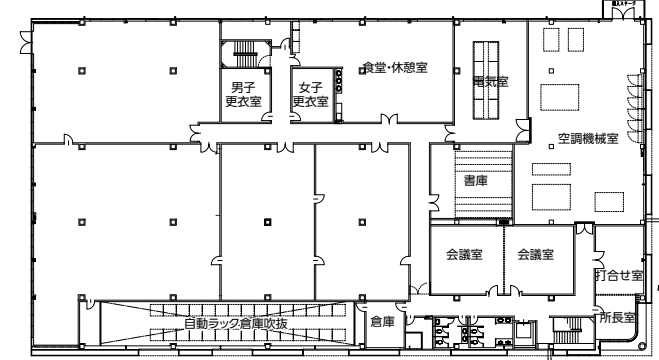
1階クリーンルーム2\*



1階クリーンルーム3



1階平面図 縮尺1/800



2階平面図



デザイン社製のハンドドライヤー付手洗いを全館に使用

**大協精工 INNOVATION LABORATORY データ**  
**所在地** 栃木県佐野市黒袴町126-1  
**主要用途** 研究所  
**建築主** 株式会社 大協精工  
**設計・監理** 豊建築事務所 担当/建築：三井弘行  
**デザイン監修** 桜アーク 担当/佐久良猛  
**施工** 桜アーク  
 担当/建築：金子哲之  
 空調：瀬野幹雄（設計施工共）

**設計期間** 2017年1月～2017年9月  
**工事期間** 2017年9月～2018年7月  
**【建築概要】**  
**敷地面積** 9,428.710㎡  
**建築面積** 2,458.02㎡

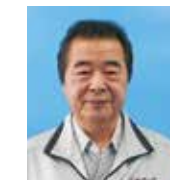
**延床面積** 4,637.83㎡  
**建ぺい率** 33.73%（許容70%）  
**容積率** 64.12%（許容200%）  
**構造規模** S造 地上2階  
**最高高さ** 15.85m  
**軒高** 12.55m  
**階高** 1階：7.0m 2階：5.0m  
**天井高さ** 2.7～4.9m  
**主なスパン** 10m×8m  
**道路幅員** 9.0m  
**駐車台数** 77台  
**地域地区** 工業地域  
**【設備概要】**  
**電気設備** 受電方式/2回線受電6.6kV 変圧器容量/1,600kVA  
**空調設備** 空調方式/空調機+単一ダクト方式、マルチエアコン 熱源/空冷ヒートポンプ（電気）  
**衛生設備** 給水/水道水、受水タンク方式 給湯/電気温水器 排水/公共下水道  
**防災設備** 消火/消火器、屋内消火栓 排煙/自然排煙、機械排煙  
**昇降機** 11人乗×1基  
**【主な外部仕上げ】**  
**屋根** フラットデッキコンクリート、シート防水  
**外壁** ガルバリウム鋼板、長尺サンドイッチパネル、ステンレスパネル、鏡面仕上、カーテンウォール  
**建具** カーテンウォール、アルミ製建具  
**外構** アスファルト舗装（密粒・浸透性）  
**【主な内部仕上げ】**  
**1階 クリーンルーム** 床/合成樹脂塗床 壁/カラー鋼板断熱不燃パネル 天井/カラー鋼板断熱不燃パネル  
**2階** 床/タイルカーペット・長尺塩ビシート・塗装 壁/クロス・化粧ケイカル板 天井/クロス・岩綿吸音板



上/エントランスホール(本社棟) 中/会議室(本社棟) 下/全景俯瞰\*



**佐久良 猛**……さくら たけし  
 1975年大阪府生まれ。生研建設、戸田建設を経て、2012年10月5日桜アーク設立。  
 現在、同社代表取締役



**瀬野 幹雄**……せの みさお  
 1948年山形県生まれ。大協社を経て、2012年桜アーク設立。  
 現在、同社専務取締役



**金子 哲之**……かねこ のりゆき  
 1968年栃木県生まれ。新井組、篠崎建設を経て、2017年桜アーク入社。  
 現在、同社 工事部 部長



**三井 弘行**……みつい ひろゆき  
 1952年静岡県生まれ。湊建築事務所を経て、1983年豊建築事務所入所

撮影/近代建築社（根本健太郎写真事務所）  
 \*写真提供/桜アーク

電気設備工事	関電工
衛生設備工事	日神工業
搬送設備工事	ダイフク



上/ファサード夕景 左中/南東側夕景 左下/2階所長室 中下/2階生産技術部室 右下/1階自動ラック倉庫\*